

中国労働衛生協会（米子検診所、鳥取検診所）で健診を受けられた方へ

「働き世代の喫煙と飲酒の実態に関する調査研究」

はじめに

喫煙はがんをはじめ、脳卒中や虚血性心疾患などの循環器疾患、慢性閉塞性肺疾患（COPD）や結核などの呼吸器疾患、2型糖尿病、歯周病など、多くの病気と関係しており、予防できる最大の死亡原因です。また、喫煙を始める年齢が若いほど、がんや循環器疾患のリスクを高めるだけでなく、総死亡率が高くなります。喫煙対策として2020年施行の改正健康増進法により事業所での受動喫煙防止対策が進むものの、受動喫煙曝露は業種により差があり、事業所間の喫煙率の格差を減らすことは重要です。また、加熱式タバコは、日本において世界に先駆けて発売され、急速に流行し始めており職場を含めた喫煙者減少への影響など公衆衛生上の懸念が指摘されています。

飲酒はさまざまな身体疾患やうつ病等の精神障害のリスク要因となるとされており、2013年にアルコール健康障害対策基本法が成立しています。企業という場での取り組みは重度のアルコール依存の早期予防効果や、地域保健と連携した問題飲酒行動の予防の可能性が期待されており、職域の飲酒行動の実態把握は重要です。この研究は中国労働衛生協会が実施し保管している事業者健診のデータを用いて、鳥取県における働き世代の喫煙、飲酒、生活習慣病リスクの実態と経年変化を明らかにすることを目的としています。

この研究は鳥取大学医学部倫理審査委員会の承認を経て、医学部長の承認を受けています。詳細は以下のとおりです。

1. 研究概要および利用目的・方法

働く世代の喫煙や飲酒の実態を把握するために、2021年1月以降2032年3月までに中国労働衛生協会（米子検診所、鳥取検診所）にて事業所健診を受診した人を対象に行う研究です。新型タバコも含めた喫煙や飲酒の使用実態を明らかにしたり、あらゆる生活習慣病の治療開始時期、禁煙、禁酒等があった人と禁煙や禁酒の発生がなかった人の健康診断の受診状況・問診結果・検査結果を比較して予測要因を見つけたり、タバコを吸う人の血圧とタバコを吸わない人の血圧を比べて病気などの危険因子を特定するなど働く世代の健康改善に活用しようとする研究です。中国労働衛生協会が労働安全衛生法に義務付けられた事業所健診の委託をうけて収集した、既存データを用いて分析を行います。解析は鳥取大学医学部環境予防医学分野で行います。情報は、研究責任者が責任をもって保管、管理します。

本研究の対象となる方は、他の研究参加者への個人情報保護や本研究の独創性の確保に支障がない範囲で、研究計画書及び研究の方法についての資料を入手又は閲覧することができます。希望される方は、遠慮なく問合せ窓口にお申し出ください。

2. 研究期間

この研究は、鳥取大学医学部長が研究の実施を許可した日から2033年3月31日まで行う予定です。

3. 取り扱う情報

中国労働衛生協会（米子検診所、鳥取検診所）が所有するデータから以下の項目を、2032年3月まで毎年収集し、分析に利用させていただきます。

対象者背景（性別、年齢、現病歴、既往歴、所属する事業所、健康保険の種類、特殊健診の有無、職業分類、家族歴）、健康診断結果（身長、体重、肥満度、腹囲）、検査結果（血圧（最大、最小）、白血球値、血小板値、ヘモグロビン、ヘマトクリット、総コレステロール、HDLコレステロール、LDLコレステロール、中性脂肪、血糖値、食後時間、グリコヘモグロビン、肝機能検査結果（GOT、GPT、 γ GTP）、ヘモグロビンA1c、BUN、Cre、eGFR、心電図検査の判定結果、眼底検査、視力、聴力）、生活習慣（喫煙状況、飲酒状況、その他の生活習慣）、事業所健診問診項目（勤務体制、時間外労働時間、業務内容）、特定健康診査問診項目（脳卒中既往歴、心臓病既往歴、腎疾患既往歴、貧血既往歴、体重増加、運動習慣、歩行速度、歯のかみ合わせ、食べる速度、夕食時間、間食、朝食欠食、睡眠、生活習慣改善の意思、保健指導の利用）

4. 個人情報保護の方法

研究対象者の皆様の情報は、研究責任者が責任をもって保管、管理します。また、本研究では、氏名、生年月日などの個人を識別できる情報が削除された後、中国労働衛生協会から提供された情報を使用します。皆さん個人情報の管理については十分に注意を払います。

5. 研究への情報提供による利益・不利益

利益・・・今回の研究に情報をご提供いただいた皆さん個人には、特に利益と考えられるようなことはございませんが、研究の成果は、鳥取県の健康寿命の延伸策に有益となる可能性があります。なお、情報を使用させていただいた方への謝礼等もありません。

不利益・・・既存の業務に伴い集めた情報のみであるため、特にありません。

6. この研究終了後の情報の取り扱いについて

今回、本研究で使用する情報は、将来の医学の発展に伴い、他の病気の診断や治療に新たな重要な情報をもたらす可能性があります。このため、皆さんの情報は、この研究終了後も保存させていただき、他の研究に使用させていただくことがあります。その場合は、新たに研究計画をたてて研究に参加する医療機関の倫理審査委員会での審査を経て、他の研究に使用させていただきます。

情報は、当該研究の終了について報告された日から5年を経過した日又は当該研究の結果の最終の公表について報告された日から3年を経過した日のいずれか遅い日までの期間

保存します。保存期間終了後は、適切に廃棄します。

7. 研究への情報使用の取り止めについて

この研究では、鳥取大学では、個人情報を含まないデータの提供を受けているため、個人の情報使用の取り止めについて、受け付けることはできません。データ利用の辞退に関する問い合わせは中国労働衛生協会までお願いいたします。既に学会で発表したり、解析が終了しているなど、データを除外できない場合もあり得ます。

8. 当該臨床研究に係る資金源について

本研究は、鳥取大学医学部環境予防医学分野の研究基盤経費や奨学寄附金、厚生労働省科学研究費により行っており、その他特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

9. 研究成果の公表について

研究成果が学術目的のために論文や学会で公表されることがありますが、その場合も、皆さんの個人が特定される情報は全て削除して公表します。情報の秘密は厳重に守られますので、第三者に皆さんの個人情報明らかになることはありません。

10. 知的財産権の帰属について

本研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は鳥取大学に帰属し、あなたには帰属しません。

11. 問い合わせ窓口

本研究についてのご質問は、下記の窓口までお問い合わせ下さい。

【研究責任者】

尾崎 米厚 鳥取大学医学部 環境予防医学分野 教授
〒683-8503 鳥取県米子市西町 86
TEL：0859-38-6103/FAX：0859-38-6100

研究へのデータ利用の辞退の件に関するお問い合わせは、以下までお願いします。

中国労働衛生協会米子検診所 事務長
〒689-3541 鳥取県米子市二本木501-6
TEL：0859-37-1819 FAX：0859-27-3980

*この研究に関する情報は、鳥取大学医学部附属病院のホームページに掲載しています。
(URL：<http://www2.hosp.med.tottori-u.ac.jp/introduction/3107/>)